

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2020年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	【オン】社会保障論		
担当者(Instructors)	丸岡 利則	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)
社会保障は、社会問題や生活問題と切り離せない。そして社会問題は、生活問題の解決策として機能する。したがって社会問題を生活問題として考察するためには、学生自身の問題意識が欠かせない。問題意識なしには単に社会保障の制度や政策のコンテンツの把握に過ぎないだろう。以上の観点から本講義の目的は、社会保障を「生活」から見つめ、社会問題との関連性や学生の問題意識との関連とが結びつくように、幅広い考え方と視野を身につけ、現代における社会保障の意義を国際比較も含めて深めていくことに重点がある。

■ 授業形態・授業の方法(Class form)	
授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	オンラインで授業を行う。授業の内容に応じて、ディスカッションおよびグループワークを取り入れる。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	現代社会と社会保障	現代社会における社会保障と関連づけられる社会問題を分析的に考察する	☐
第2回	社会保障と生活問題	生活者の問題としての暮らしのなかの社会保障を具体的に提示して考える	☐
第3回	社会保障の歴史	欧米の社会保障の歴史を中心にした歴史の発展過程と負担率などの国際比較を学ぶ	☐
第4回	社会保障の構造	社会保障の学術的な全体像を探り、その構造（しくみ）と機能（はたらき）を学ぶ	☐
第5回	社会保障の財源と費用	社会保障の全体の費用の規模、部門別の内訳などの財源と費用を学ぶ	☐
第6回	年金保険制度	公的年金制度の制度体系、各制度の給付の概要と負担の基本的な仕組みを学ぶ	☐
第7回	医療保険制度	医療保険制度の沿革と概要、健康保険制度などの概要、国民医療費などの問題を学ぶ	☐
第8回	介護保険制度	介護保険制度創設の経緯と制度の概要を中心に制度の詳しい仕組みを学ぶ	☐
第9回	労働保険制度	労働者のための労働者災害補償保険（労災保険）と雇用保険制度の概要を学ぶ	☐
第10回	生活と社会	ライフサイクルからみた生活と社会保障制度を対応させ、解決策である社会保障を学ぶ	☐
第11回	生活問題と社会福祉	生活問題のニーズを社会保障などの社会資源を組み合わせで解決する社会福祉を学ぶ	☐
第12回	生活問題と福祉の制度政策	生活問題と社会福祉の制度政策（児童、高齢、障害、母子、生活保護など）の概要を学ぶ	☐
第13回	社会保障と民間保険	社会保障と民間保険のそれぞれの役割と機能、特徴および現状と課題を学ぶ	☐
第14回	社会保障の国際比較	社会保障の国際的な政策連携を中心に、国際社会における医療や福祉を学ぶ	☐
第15回	社会保障と生活の課題	社会保障が当面する課題、その背景を理解し、社会保障のこれからの整備の方向を探る	☐

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)
--

1. 新聞記事などで社会保障問題を理解しておくこと（2時間） 2. 新聞やニュースで社会保障（年金や雇用）について問題意識を高めること（2時間）

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)
レポートは、添削・採点の上、オンライン上で返却する。また最終課題（試験）は、解説とともに回答例をオンライン上に提示する。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)		
区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◆ 2019人間健康DP1	社会保障に関する制度や政策の概要の全体像が明確に把握できていること。
思考力・判断力・表現力	◇ 2019人間健康DP2	社会保障と生活問題の関連を探究することがすなわち社会保障の本質につながることを理解できていること。

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
0%			0%	100%
授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)				
オンライン上で通常のレポート課題15回（75点）と最終課題レポート1回（25点）を提出すること。				

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	棕野美智子・田中耕太郎『はじめての社会保障』有斐閣アルマ2001年	
2	岡沢憲英・宮本太郎『比較福祉国家論』法律文化社、1997年	
3		
4		
5		